

HAPPYRAFT

ラフティングオペレーションマニュアル

改定: 2026/4/23

1. 基本情報

1.1 会社概要

- 会社名: 株式会社ハッピーラフト
- 所在地: 〒789-0157 高知県長岡郡大豊町筏木221 TEL: 0887-75-0500 FAX: 0887-75-0388
- 代表者: 桂川 輝彦
- 事業内容: ラフティング／キャニオニング／カヤック／パックラフト

1.2 目的

すべてのお客様に満足いただける、安全かつ本格的なラフティング体験を提供する。

1.3 催行河川

- 四国吉野川(全域)
- 穴内川(穴内ダム下流～吉野川合流)
- 祖谷川(全域)
- 仁淀川(全域)

2. ガイド体制と資格

2.1 トリップリーダー

- 各ツアーに1名配置
- ツアー全体の安全管理・進行・判断
- 問題発生時の対応および続行可否の決定
- RAJシニアガイド資格必須

2.2 リバーガイド

- 各ボートに1名以上乗船

- 接客、安全管理、装備管理、施設・車両清掃
- 経験者は後進育成に努める
- RAJリバーガイド資格必須

3. トレーニング体制

3.1 個人トレーニング

- 未経験者はシニアガイドによる実技・座学
- まずRAJリバーガイド資格取得
- 社内チェックリストに基づきガイドアップ
- 川下り練習は単独禁止、必ずガイド同行
- 出発前に行先・同行者・装備を事務所へ申告し、携帯電話を携行

3.2 全体トレーニング

- シーズン中は可能な限り実施
- レスキュー技術向上・情報共有
- 繁忙期はツアー前後のミーティングで改善点共有
- RAJ・SRT・IRF講習会への積極参加

4. ファーストエイド

- 全ガイドはAED・CPR・止血法など基本救急法を習得
- 消防署・日赤・WFA講習の受講が望ましい
- 社内で反復練習
- ツアーには必ず防水ケース入りファーストエイドキットを携行

5. 運転免許・車両管理

- 車両条件に合った免許保持者のみ運転
- 外国人スタッフは有効な国際免許必須
- お客様同乗時は特に安全運転
- 車両異常は速やかに整備工場へ、報告必須

6. 装備管理

6.1 ガイド個人装備

(ヘルメット、PFD、スローバッグ、ナイフ、ホイッスル、フリップライン等)

6.2 参加者装備

(ウェットスーツ、ヘルメット、PFD、フットウェア)

6.3 チーム装備

- ラップキット
- ファーストエイドキット
- 携帯電話
- ラフトボート
- パドル(予備含む)

6.4 装備点検・保管

- ボートは使用後に空気を抜き、異常はリペアノートへ記録
- ラップキット・FAキットは毎回内容確認
- 携帯電話は毎回充電・動作確認
- 不具合品はリペアスペースへ
- 備品は私用禁止、丁寧に扱う

7. ツアー運営

7.1 水位・天候確認

以下の情報を確認し催行判断を行う:

- 国交省水文データ
- 気象庁
- 水資源機構(池田管理所) 出発後も携帯で随時確認可能な体制を維持

7.2 ツアー中止基準

■ ロングツアー(小歩危／大歩危)

小歩危コース

- 大豊:1.2m 以上
- 下名:2.45m 以上

大歩危コース

- ・ 大豊:3.5m 以上

■ ショートツアー(大歩危ショート)

- ・ 大豊:3.5m 以上

■ キッズツアー(大豊ゲージ基準)

大豊ゲージ

運営方針

-0.15m ~ 0.15m	ファミリーコースへの変更を検討
0.16m ~ 1.0m	通常コースを下る
1.1m ~ 1.2m	ファミリーコースへの変更を検討
1.21m ~ 6.0m	ファミリーコースを下る

※追加注意事項

- ・ 水量が増加傾向の場合、5.0m を超えた時点で中止を検討

■ ファミリーツアー

- ・ 大豊:2.5m 以上

8. 年齢制限

おおとよファミリーツアー

- ・ 3歳以上

大歩危キッズツアー

- ・ 7歳以上(～2026年)
- ・ 2027年より9歳以上に変更予定

※変更理由

低水位時の

- ・ 豊永下段の瀬
- ・ 三段の瀬 の形状変化による安全性確保のため

※2026年対応

- ポーテージ
- またはファミリーコースへ変更

大歩危ショートツアー

- 13歳以上

小歩危／大歩危ロングツアー

- 13歳以上

9. 事前準備

- 救助アクセスポイントの把握
- 必要に応じて下見トリップ
- 1ツアーにつきガイド2名以上（必要に応じセーフティカヤック）
- トリップリーダーは天候・水量・人数・車両を確認し日報作成
- 朝ミーティングで役割・注意事項共有
- 装備点検・施設清掃

10. 受付業務

- 参加同意書・保険申込書の記入確認
- 持病・薬の情報はトリップリーダーへ共有
- 出発前のコミュニケーションで追加情報を把握
- ツアー前トークで不安解消
- 装備はガイドがフィッティング
- 出発前に人数・忘れ物チェック

11. ツアー中の運営

11.1 セーフティトーク

- Tグリップの持ち方
- WWFポジション
- レスキュー方法
- 転覆時の対処
- 状況に応じて内容を調整
- 大きな瀬の前に再確認

11.2 ガイドの行動

- 参加者の行動をコントロール
- ケガ予防(乗降・岩場歩行・ランチ時も含む)
- 体力・能力に合わせた運営
- トリップリーダーは常に全体を把握し連絡可能状態を維持

11.3 怪我発生時

- 適切な応急処置
- 続行可否の判断
- 必要に応じ救急車要請
- 病院へは可能な限り担当ガイドが同行
- 事務所と連携

12. ツアー終了後

- 全員のケガ確認
- お客様とのコミュニケーションを優先
- 他ツアー・ゲストハウスの案内
- ガイド全員で反省会
- 問題発生時はアクシデントレポート作成
- 再発防止策をスタッフ全員で共有

13. 緊急連絡先

- ハッピーラフトオフィス 0887-75-0500 オフィス携帯090-1000-8184
- 各携帯(ロング090-8694-8186・ショート090-5144-8182・ファミリー090-4780-8181・キャニオニング090-4787-1603)
- 本山警察署 0887-76-0110
- 池田警察署 0883-72-0110